

最近のサイバーセキュリティに係る国際動向

2018年5月
(前回の研究会)

2019年1月

2019年4月

サイバー事案

デンマークの国鉄のチケットシステムが大規模なDDoSで機能停止

シンガポールの医療機関から150万人分の患者記録が流出

台湾TSMCがランサムウェアに感染・生産停止

英British Airwaysで、クレジット決済情報含む39万人の情報漏えい

米Marriottで情報漏洩(最大3.8億人に影響)

諾アルミ企業がランサムウェアで一時生産停止

台湾ASUSの更新サーバを通じた攻撃

米国

ボットネット対策等のロードマップを公表

NDAAにより政府機関のHuawei、ZTE等の機器の利用を禁止

北朝鮮ハッカー集団ラザルスのメンバー1名を起訴

中国国家安全省の高官や共謀者10名を起訴

DHSがICT Supply Chain Risk Management TFを立ち上げ

米・英がAPT10による知的財産等の窃取に関して中国政府を非難

DHS CISAがDNSインフラ改ざん軽減のための緊急指令を公開

欧州

GDPR施行開始

英がCode of Practice for Consumer IoT Security公開

仏がサイバー空間の信頼性・安全性のための「Paris Call」を発表

仏がGoogleに対し、GDPRに基づき約62億円の制裁金

欧州委が5Gのセキュリティに関するEU共通方針について勧告

中国

サイバーセキュリティ等級保護条例の草案を発表・意見募集

豪州が外国政府から不当な指示を受けうるベンダーを5Gから排除

中国政府が第5回世界インターネット会議を主催

12月末から運用開始予定であった個人情報及び重要データの越境安全評価弁法について動き無し

越のサイバーセキュリティ法が施行(実施規則は未発行)

ロシアで外国とインターネット遮断を可能とする法案が下院第1読会通過

その他